

MERGING + ANUBIS

ONE OF A KIND

ANUBISは一つの本体に複数のミッション（ソフトウェア・アプリケーション）をインストールして遂行できるコンパクトなAD/DAインターフェースです。

4アナログ入力（2 MicPre/Line, 2 Instrument/Line）, 4アナログ出力, 2系統のヘッドフォン出力, GPIO, MIDI, 内蔵マイクを装備しています。

パワフルな低レイテンシーのミキシングエンジンを搭載しており、大型タッチモニターによるマルチタッチ操作のほか、遠隔からWebブラウザを介したリモート操作が可能です。

AES67/RAVENNA接続による外部対応機器との拡張性もあり、最大256入出力をマネージメントすることができます。



○ デュアルゲイン32ビットブリアンプ回路搭載

○ 139dBのダイナミックレンジ

○ 全入力でのADスプリット機能：4つの入力チャンネルはそれぞれスプリットでき、独立したゲインおよびカット機能を装備

○ 優れた音質のハイパワーヘッドフォンアンプ搭載

○ PSUまたはPoE (Power over Ethernet)から電力供給、バッテリーなどの外部電源の使用も可能

○ 2つのRJ45は、SMPTE ST2022-7モード またはスイッチモードで使用可能



W200 x D128 x H40mm, 950g

ANUBIS モデル

ANUBIS Pro: PCM 44.1~192kHz 対応

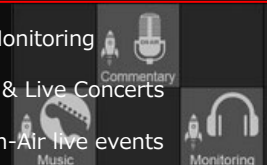
ANUBIS Premium: PCM 44.1~384kHz, DXD, DSD64~256 対応

ANUBIS ミッション

MONITOR MISSION: Professional Monitoring

MUSIC MISSION: Music Production & Live Concerts

COMMENTARY UNIT MISSION: On-Air live events



MONITOR MISSION : Professional Monitoring

「MONITOR MISSION」は、モノラルからDolby 9.1.6, Auro, NHK 22.2まで、数多くのSMPTE準拠のモニターフォーマットに対応しています。TFTタッチパネル、専用ボタン、エンコーダーにより、スピーカースystem、ヘッドフォン、キューなどの基本的な機能から高度な機能までダイレクトにアクセスできます。

出力チャンネルすべてに、メータリング、バスマネージメント、ルームコレクション、ディレイ、ダウンミックスなどの機能を搭載。オーディオI/Oチャンネルは、HORUSやHAPI、AES67/RAVENNA機器などネットワークを介して拡張することができます。その他、トークバック回路を完備しており、内蔵マイクを含むあらゆるオーディオソース（over IP）がトークバック入力として機能します。

ビジュアルオーディオメーターページでは、モニター/ソース名、チャンネルセット、トリム、パッチ、ピークなど、ANUBIS内のすべてのオーディオの概要を確認できます。

SoundID Reference * 有償プラグイン (ステレオ補正のインポートは無償)

SonarworksのSoundID Referenceに対応したプラグインです。

ステレオからDolby Atmos 9.1.6までのSOUND IDプロファイルをANUBISにインポートし、ルームやヘッドフォンの補正を適用することが可能です。補正は、352.8kHz (DXD), 384kHzまで対応しています。



MUSIC MISSION : Music Production & Live Cocerts

CUEボックスとして開発された「MUSIC MISSION」には複数のミキサーが搭載されており、入力から1~5種類のミックスを作成して演奏者のCueとして送ることが可能です。柔軟なバスルーティングにより、異なる入力ソースや独自のミックスバランスを本体またはネットワーク上の任意の出力にルーティングすることができます。EQ, DYNAMICS, リバーブなどの高品質なエフェクターも搭載しているほか、外部機器用の3つのSENDが用意されています。また、追加プラグインでディエッサーやEventide社の人気リバーブ・プラグインBlackholeを利用できます。

ミキサー、マスター、ソング、セットアップは、18個のスナップショットに保存して呼び出すことができ、使用用途に応じてミキサーレイアウトをカスタマイズすることも可能です。

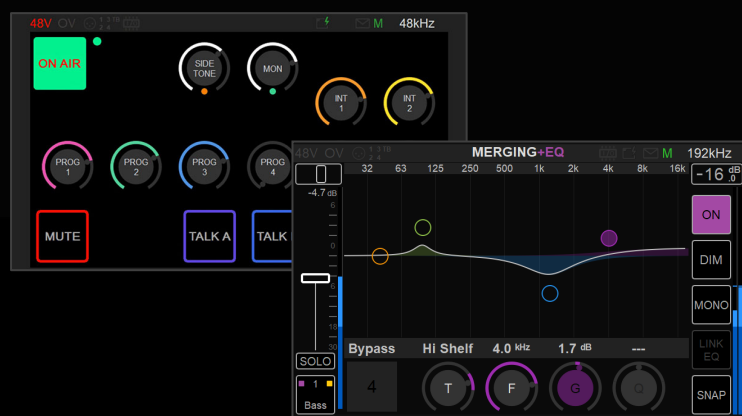
MUSIC MISSIONの操作には2つのモードが用意されており、シンプルな操作 (Default) とエキスパートを選ぶことができます。



COMMENTARY UNIT MISSION : On-Air live events * 有償ライセンス

「COMMENTARY UNIT MISSION (コメンタリー・ユニット・ミッション)」は、スポーツ、eスポーツ、ラジオ番組など、あらゆるオンエアやライブイベントでコメントするジャーナリストを対象にした非常に使いやすい放送用コメンタリーボックスです。マイク、ヘッドフォン、スピーカ、マイクプリアンプ、ヘッドフォンアンプ、AD/DAなど、ANUBISが装備している機能を1人または2人のコメンターへのモニタリングとコメンタリーとして提供します。

ユーザーインターフェースはカスタマイズ可能で、最小限のトレーニングですぐに使用することができるシンプルな操作性を実現しています。また、オペレーターからのリモートにも対応しており、PCのGUIを使用して全ての機能をコントロールすることができます。



ディーエスピージャパン株式会社

〒153-0061 東京都目黒区中目黒4-8-5 藤井ビル3F
TEL : 03-5723-8181 FAX : 03-3794-5283

<http://www.dspj.co.jp>

